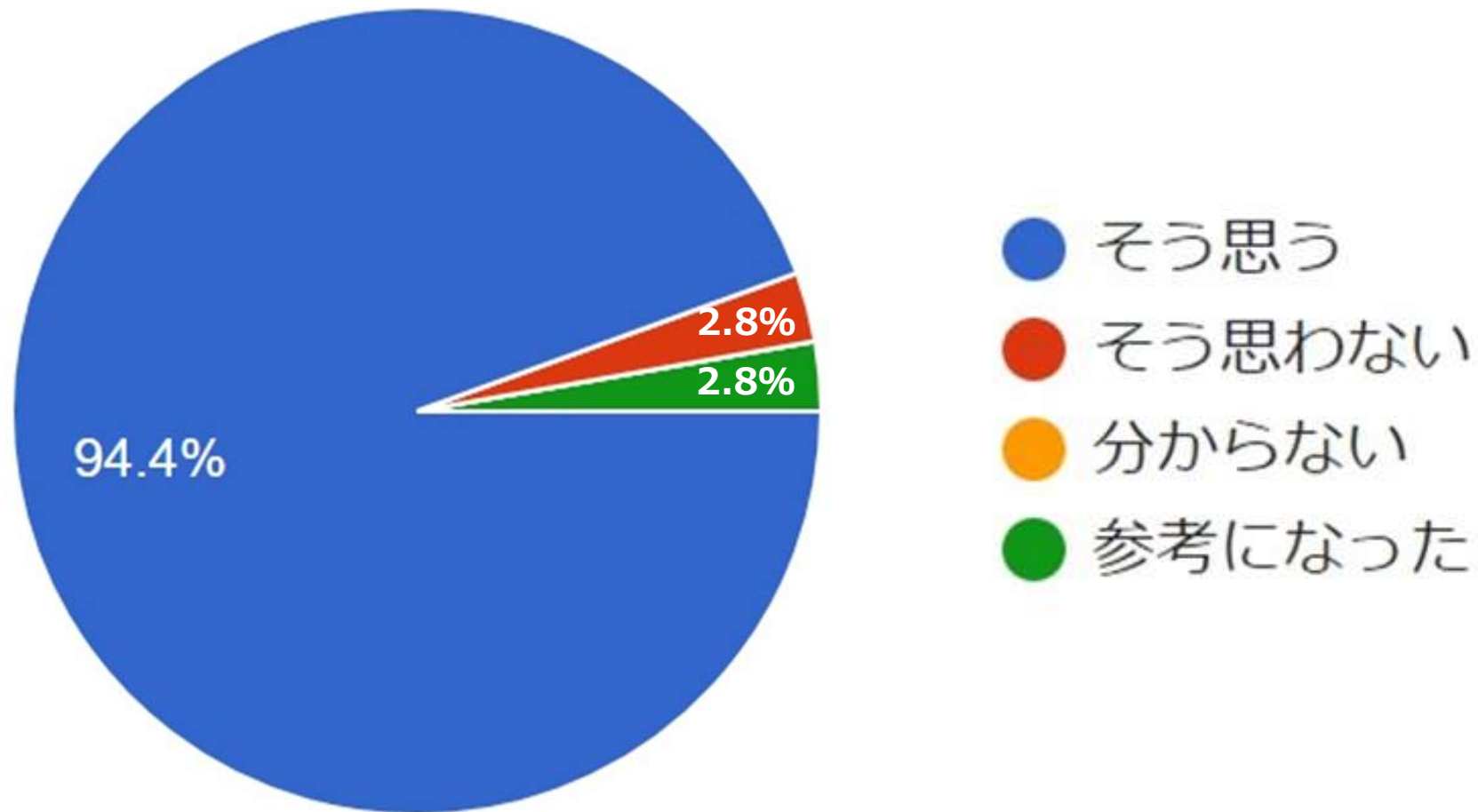


第7回血液検査機器技術セミナー事後アンケート結果

- 2017年9月23日（土）に開催された第7回血液検査機器技術セミナーの事後Webアンケート集計結果です。
- アンケートへのご協力ありがとうございました。

事後アンケートの回答（36件）

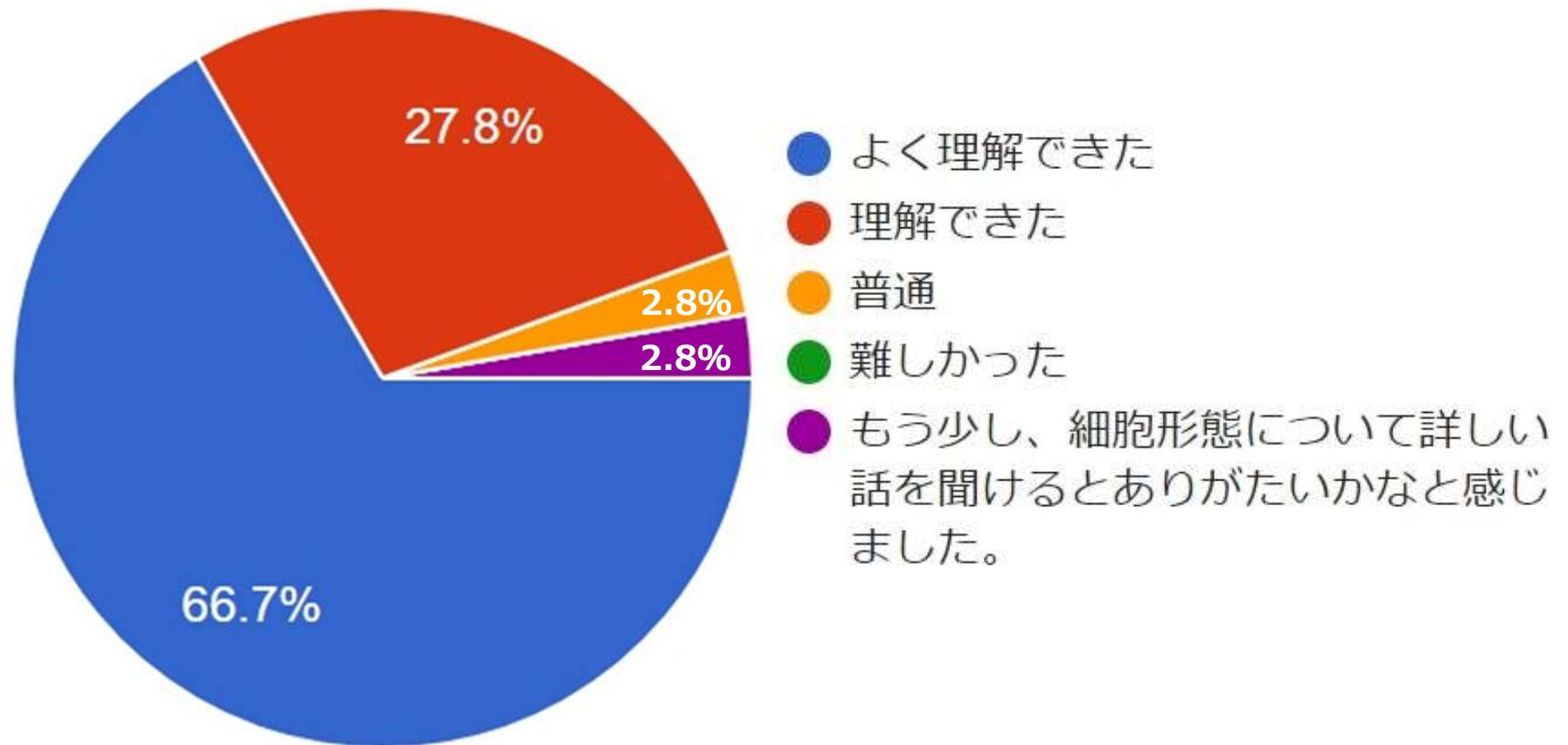
Q1 本セミナーが今後役に立ちそうですか？



事後アンケートの回答（36件）

Q2 講演についての感想

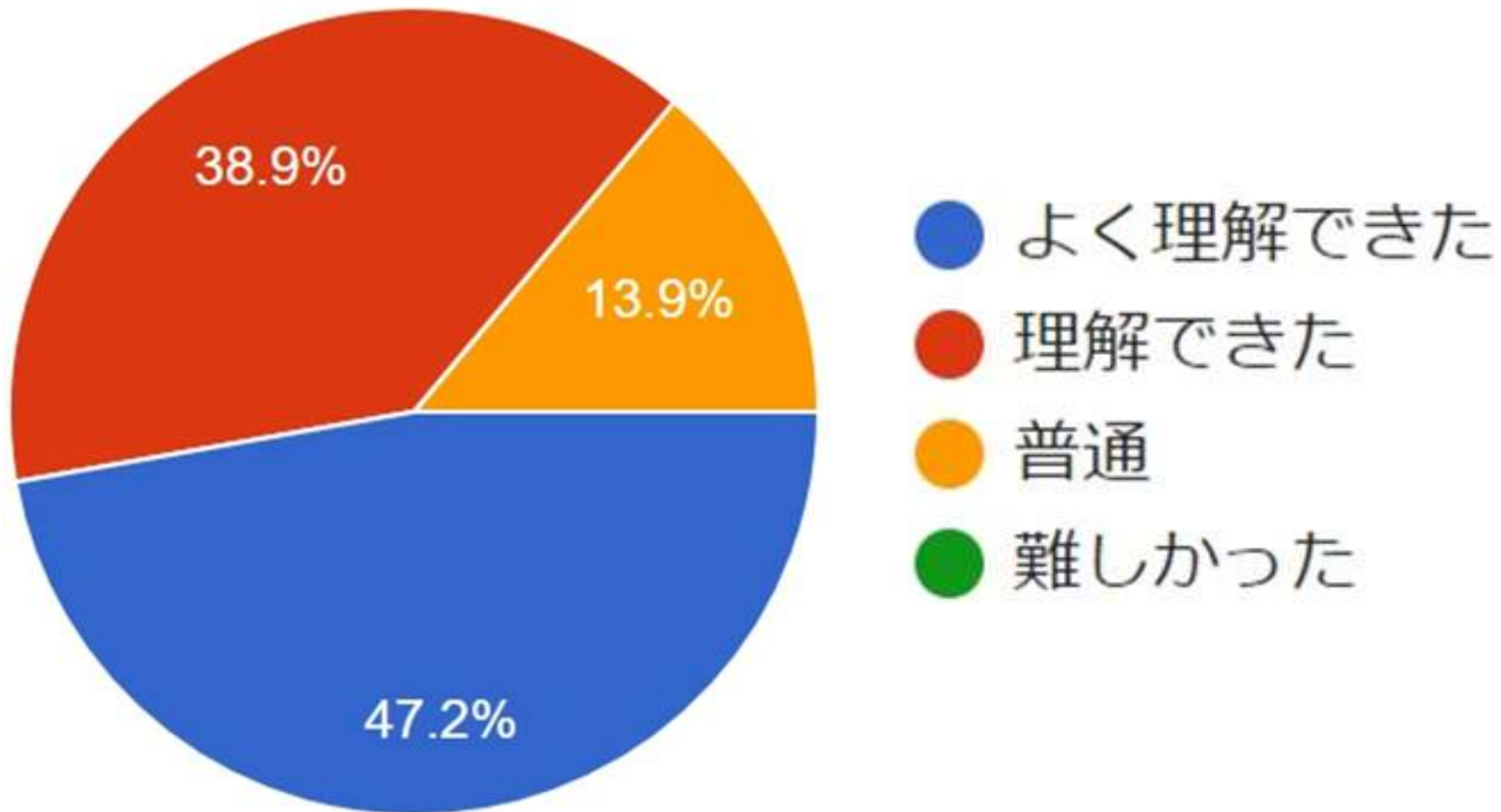
体腔液を知ろう「検査の進め方から細胞形態まで」



事後アンケートの回答（36件）

Q3 講演についての感想

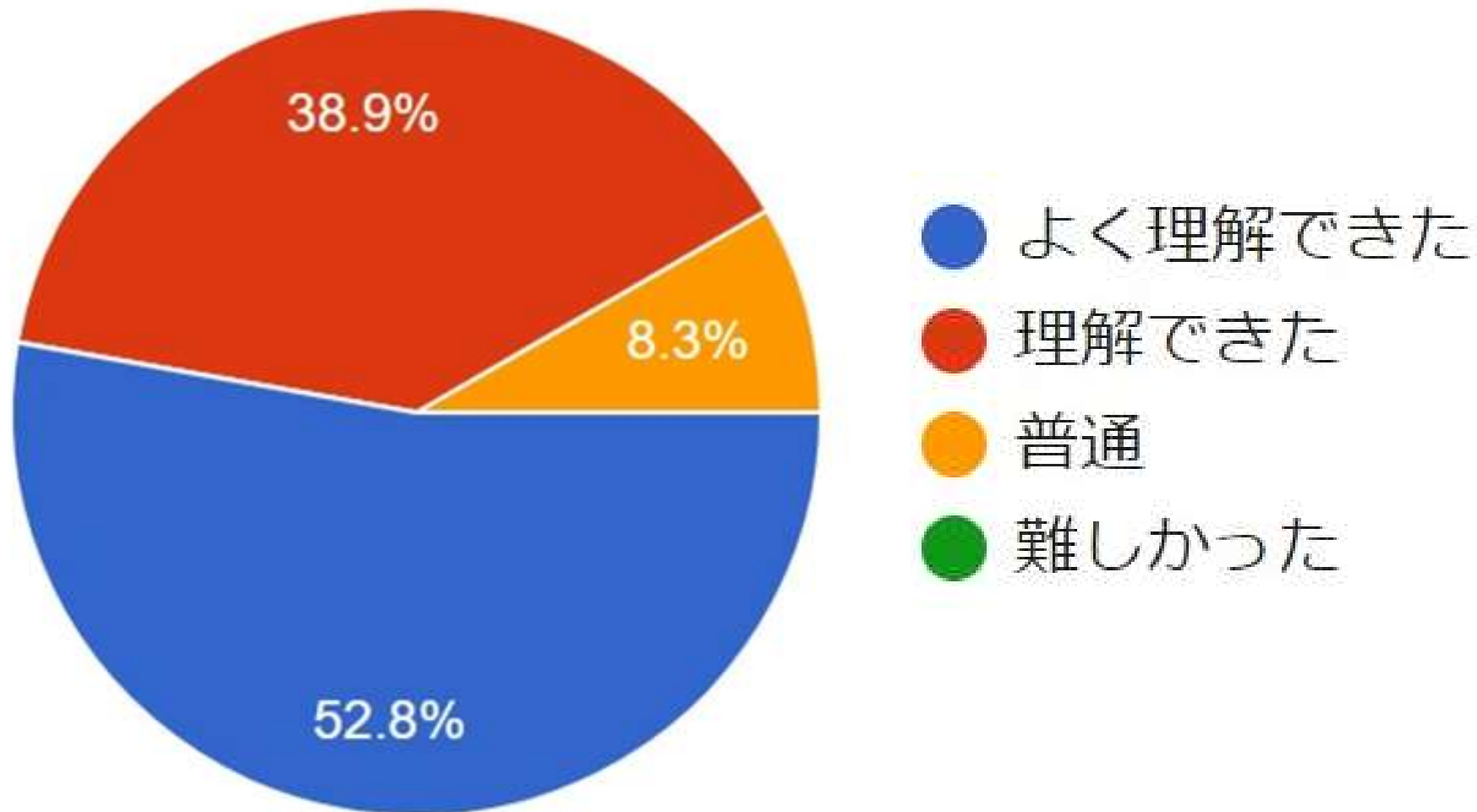
3社の「体腔液測定において血球分析装置で出来ること」



事後アンケートの回答（36件）

Q4 講演についての感想

「自動血球分析装置による体腔液測定導入の問題点と工夫」



事後アンケートの回答（10件）

本セミナーに参加してご意見，その他ありましたら入力をお願いします

1. 自動血算機器での測定はまだまだ困難な点が多かったです。
2. 本セミナーにおいて、3社の体腔液測定機器の各々の特徴や解析方法をまとめて聴ける良い機会となり、とても参考になる企画でした。
3. 幅広い体腔液を、それぞれの検査の目的、進め方、細胞観察のポイント等ご講演いただき、とても勉強になりました。今後の検査に役立てていきたいと思ひます。ありがとうございました。
4. また参加したいと思ひます。
5. たくさん写真が見られたので、目が慣れた気がする。
6. タイクウ液測定におけるピットフォールなどを今後知ることができたらと思ひます。
7. 他の施設での実情など聞けて参考になりました。
8. 体腔液検査について機械で行った場合に鏡検法と結果の表示が異なり、機械法の結果の表記も機種により異なるということでしたが、今後機械の結果は標準化が進むことと、血液像と同様に鏡検と機械法の結果としての枠が設けられることが望ましいのではないかとと思ひました。
9. 当施設では自動分析装置の導入予定はなく、目視での判定を実施しています。装置が導入されれば、目視判定との相関を得ることができ、安心して結果報告できる人員が多いのが現状です。目視判定の技術向上のため、資料を活用させていただきます。ありがとうございました。
10. 日常の検査でよく分からないところなどが理解できました。このようなセミナーに参加できて有意義でした。